

6月定例月議会における議案に対する意見募集

No.2 生成A Iパイロット校事業（教育情報通信システム運営費）

文部科学省が次期学習指導要領に向けて開発・試作する、A Iを含む情報活用能力の育成のための教材を用いて授業で実践し、実践の結果や教材についてのフィードバック等を行うことで開発・試作教材の実証に資する。また各教科などにおける深い学び・情報活用能力育成の実践事例を創出しようとするものです。

今回の事業に対するご意見を募集します。

1. 内容

国が実施する生成A Iパイロット校事業について、国の審査の結果、事業実施団体として令和8年3月31日付で採択された。

国から委託を受けた事業者と本市で委託契約を締結し、指定校・協力校において教育研修会や先進校視察などを行う。その中で、国が別事業で開発・試作する教材の実証や、デジタル学習基盤を活用した授業実践を行い、各教科等における深い学び・情報活用能力の育成の実践事例を創出する。

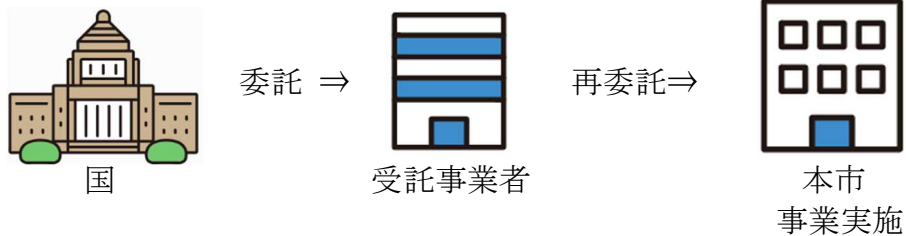
※指定校：浜田小学校、港中学校

協力校：内部小学校

<費用内訳>

・講師報償費（教職員向け教育研修会）	300千円
・旅費（先進地視察、国指定会議等への出席）	687千円
・消耗品費（書籍等）	12千円

【生成A Iパイロット校事業の流れ】



2. 補正予算額

999千円

(財源内訳) その他特財 999千円
(生成A Iパイロット校(C区分)受託料)